

学校だより



楓っ子

多可町立中町南小学校
令和3年11月9日（火）発行
ホームページアドレス
<https://www.town.taka.lg.jp/minamisho/>
E-mail: naka-minami@edu.takacho.jp
電話 32-0011

運動会 紅白対抗大接戦！！

学校長 足立 徳昭

10月30日（土）運動会を実施しました。快晴の下、子どもたちは、かけっこや競争演技に全力で頑張りました。紅白対抗による前半の競争演技「タイフーン2021」では、白組が1位・2位となり35点を獲得しました。次の「全校生綱引き」も6勝3敗で白組が勝利し、続けて30点を獲得しました。そして、「大玉ころりん」は、紅組白組ともに接戦で引き分けました。この時点では、白組90点、紅組60点と白組が圧倒的に優位に立っていました。

しかし、後半の「大玉運び」では、紅組が1位と3位となり初めて勝利し30点を獲得しました。続く「全校生玉入れ」でも、紅組88個、白組75個で紅組が勝利し、30点を獲得しました。なんとこの時点で、紅組120点、白組120点の同点となっていました。

そして、勝敗の行方は低学年による玉入れの片付けで決まることになりました。どちらの片付けも非常に素速くいい勝負となりましたが、ほんのわずかの差で白組が勝ち、合計紅組120点、白組130点となり大接戦の末、令和3年度の運動会は、白組が優勝しました。最後の最後まであきらめずに頑張った子どもたち、本当に素晴らしかったです。

そして、今回の運動会では、6年生の児童が、小学校最後の運動会を盛り上げるために、2学期に入り自主的にダンスの練習をしたり、応援の仕方を工夫したりして一生懸命取り組みました。その成果は、開会セレモニーで存分に披露してくれました。また、運動会当日は演技や準備の役割等についても、全校生のために模範となる態度で活躍しました。リーダーとして素晴らしい最高学年でした。

コロナ禍の中、保護者の皆様には、人数制限や観覧ゾーン・待機ゾーンでの観覧など例年とは違う形での開催となり大変ご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



11月の行事予定

日	曜	行事予定
1	月	いのちと人権の日 運動会代休
2	火	社会見学（2年生）
3	水	文化の日
4	木	定時退勤日
5	金	S C
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	歯科健診 放課後子ども広場
10	水	にこにこ集会 登校指導
11	木	尿検査 社会見学（4年生） 定時退勤日
12	金	尿検査 福祉学習（4年生）
13	土	
14	日	
15	月	朝会 校外活動（1年生）
16	火	かけ足運動 放課後子ども広場 就学時健診 卒業証書紙漉（6月）
17	水	
18	木	卒業証書紙漉（6雪） 定時退勤日
19	金	S C
20	土	P T C A子育てフォーラム
21	日	かえで学級発表会
22	月	道徳授業研究（6雪）
23	火	勤労感謝の日
24	水	町教委学校訪問 委員会活動
25	木	社会見学（3年生） 大掃除 定時退勤日
26	金	マラソン大会
27	土	
28	日	
29	月	朝会 国語授業研究（5月）
30	火	下校指導 放課後子ども広場

※ S C（スクールカウンセラー）来校

12月の主な行事予定

1日（水）いのちと人権の日
3日（金）S C
4日（土）北播書道展
5日（日）北播書道展
7日（火）放課後子ども広場

10日（金）登校指導 S C
多可町民の集い

13日（月）個別懇談会 楓っ子タイム
14日（火）個別懇談会
15日（水）個別懇談会
16日（木）個別懇談会
17日（金）個別懇談会

21日（火）下校指導
23日（木）地区児童会 大掃除
給食最終日

24日（金）終業式
27日（月）冬季休業日（～1月6日まで）

「1週間で60分読書」

11月8日（月）から11月14日（日）の1週間を読書週間として親子で取り組みます。この間、読書時間が合計60分以上になるように読書チャレンジします。詳細については、11月4日付けの「ご家庭での読書活動の取り組みについて」をご覧ください。

読書に求められている効果として

- 集中力が養われる
- 読解力が身につき語彙力も蓄積される
- 人の気持ちの追体験により想像力が磨かれ人の気持ちを理解できるようになる
- ストレスが解消される等

多くのメリットがあります

毎日の習慣にしたいことは、24時間のうち1％である15分をあて、一度に15分ではなく、空き時間の5分を3回等に分け、ライフスタイルに合わせると続けやすくなるそうです。是非ご家庭でもお願いいたします。

自然学校（５年生）

１０月１６日（土）中町南・北連合で、嬉野台生涯教育センターでHAP体験をしました。８つのグループに分かれて活動しました。最初は、楽しい活動を通してグループのメンバーが知り合い、メンバー同士が居心地よく感じ始める環境づくりのために簡単なゲームをしました。活動が進んで行く中で、グループのメンバー同士が考えや感情、行動を通して、コミュニケーションを深めていきました。そして、友だちと協力して知恵や勇気を出し合い、トライアル&エラーを経験しながら課題を解決していきました。活動中の子どもたちは、普段の生活では見られない表情で生き生きとして取り組んでいました。友だちと協力している時も、「ごめん」「ありがとう」「もう一回一緒にがんばろう」など前向きになれる声かけをしながらがんばっていました。

１０月２０日（水）から２２日（金）まで、南あわじ市の国立淡路青少年交流の家で２泊３日の自然学校を行いました。朝は、北風が吹く寒い中でしたが、全員そろって元気に出発しました。国立淡路青少年交流の家に到着した後、入所式を行い浜辺の探索をしました。午後からのカッター実習は、強風のため実施できませんでしたが、その代わりにミニ運動会を行い、鬼ごっこで爆走しながらみんなで楽しみました。

２日目の午前中は、砂の造形を行いました。各グループ砂浜を掘ったり、砂を積み上げたりして、それぞれ思い思いの作品を仕上げていきました。午後から、昨日強風のために実施できなかったカッター実習を行いました。みんなで協力して、一生懸命カッターを進ませました。そして、最後の夜は、ファイヤーで盛り上がりました。少し寒い夜でしたが、みんなで楽しむことが出来ました。

最終日、ストーンペインティングをしました。淡路に到着した日、浜辺で拾った石に２泊３日の思い出を込めて描きました。退所式では、施設の方やリーダーにお礼を伝えました。コロナ禍のために短い期間での自然学校でしたが、一緒にいる仲間のことを考えて過ごすことができました。

１１月５日（金）最後のプログラム、藍染め体験をしました。一人一人が白いＴシャツを持ってきて、模様をつくるために一部分を寄せ集め輪ゴムでくくりました。その後藍染めの液にたっぷり浸して、最後は水で洗い流しました。できあがったＴシャツは、自然学校の思い出の一着となりました。気に入って、早速着て帰る子どもたちもいました。



P T A 人権講演会（全校生）

１０月２８日（木）３校時、P T Aによる人権講演会が開催されました。講師は、前川千恵子さんです。前川さんは、障害が原因でいじめられ、何度も挫折を繰り返してこられたことを実体験に基づいて話されました。しかし、大切な人との出会いや出来事を通し、一つずつ立ち向かい温かい手に支えられながら道を切り開いてこられました。そのことを、絵本にすることで、今苦しんでいる誰かの支えになりたいと日々がんばってこられました。

どの子どもたちも静かに熱心に話を聞いていました。そして、講演会の後すぐそばで聞いていた６年生の児童数人が、前川先生の所に行き話しかけていました。前川先生も、そのことがとても嬉しかったと感謝されていました。P T A研修部の皆さん、お世話になりありがとうございました。



わくわくベルディー（４年生）

毎年４年生を対象として、豊かな情操や感性を身につけ、多可町を愛する子どもたちを育成するため、多可町文化会館で生の芸術を体験する「わくわくベルディー」が開催されました。昨年に続き本年度も「講談」を聞きました。ほとんどの児童が初めて聞く講談でしたが、上手な話し手により楽しんで聞くことができました。途中、各学校からの代表者が講談体験をしました。いきなりの体験で難しかったと思いますが、一生懸命取り組んでいました。最後は、本校の児童のお礼の言葉で締めくくりました。



全力で頑張った運動会



開会セレモニー（６年生）



全校綱引き（全校生）



団結大玉運び（高学年）



大玉ころりん（低学年）



全校玉入れ（全校生）



タイフーン２０２１（中学年）